

枚中だより

東大阪市立枚岡中学校

No. 9 令和元年 12 月 24 日発行

寒い冬を元気に乗り切る

校長 田中裕章

先日、全校集会で、長野県の松本市にある開智学校の明治時代の生徒心得に「あいさつ」のことが書かれてある話をしましたが、「生徒の季節ごとの過ごし方」についても書いてあったので紹介します。明治時代の指導は「時代遅れ」とは思いながらも今も大切にしたい「心意気」は、何か伝わってくる気がしたので読んでみてください。

開智学校 季節ごとの過ごし方について（明治時代の指導） 12月

「風邪は寒いからひくというものでもない。寒ければ初めから寒いまま通せば薄着でブルブルふるえても風邪はひかない。寒暖差が激しいから風邪になるのである。血気盛んな少年少女には、冬になっても盛んに運動をやらせたい。冬の雪は外に自然の運動場を作る。雪はふむべし、氷は滑るべし、大いに寒気と戦うべし。校庭で雪合戦や雪山を作って滑らせたりするのがよい。」

百年以上も前の明治時代、長野県という土地柄、今の枚中生にこんなことを強いることはありませんが、「昔は厳しくされていたんだなあ」というだけではなく、「精神力の強さ」が「生きる力」を育てていたんだと感じてほしいと思います。

現在、自分の思いを伝えると結構、何でも受け入れてもらえたり、通らなくても聞いてもらえる時代になってきていて、それはそれでいいこと多いのですが、無理やりやらされているところから学ぶ機会が減っていると感じています。「無理をすること」

は、人に強いることではないにして、限界までがんばってほしい気持ちもありますし、それを応援したい気持ちもあります。「無茶をして身体をこわしたりしては元も子もない」のはもちろんですが、自分もやれるだけのことはやりたいし、人にはやれることはやって悔いのないようにしてほしいと思っています。



どんなことでも「これは無茶やなあ」と第一印象ではそう思っても、そこまでは無理でもここまでなら…とか、自分なりの解釈で工夫してできるところまでとか、いろいろやっているうちに、自分に合った方法が見いだせることもあります。是非ともいろいろなところからたくさんヒントを得て試行錯誤^{しこうさくご}してみてください。寒い冬を元気に乗り切る方法もまた同じであると思います。寒いからといって、やらないことでチャンスを逃すことにならないようにしてほしいと願っています。

枚中トピックス：頑張っています、枚中生

- 第69回「社会を明るくする運動」 作文コンテスト 12月17日
最優秀作品
優秀作品

- 東大阪英語エッセイコンテスト 12月6日

- 陸上競技部 < 第53回 東大阪市中学校総合体育大会 > 12月7日
駅伝の部 男子 総合 第2位 39' 27" 枚岡中学校

第1区 第1位 7' 24"
第2区 第2位 8' 00"
第3区 第1位 7' 45"
第4区 第3位 8' 19"
第5区 第2位 7' 59"
駅伝の部 女子 第1区 第3位 8' 52"
< 第39回 中河内地区中学校駅伝競走大会 > 12月14日
男子 第1区 第3位 9' 09"
第2区 第1位 7' 38"
第4区 第2位 7' 42"

- 卓球部 < 中河内冬季大会 > 12月14日、21日
女子団体の部 準優勝 枚岡中学校
女子個人の部 準優勝

- 男子バスケットボール部 < 東大阪市民体育大会 > 12月22日
Bブロック3位 枚岡中学校

夢ワクワクつながり

1日（日）枚岡西小学校で枚岡中学校区地域教育協議会主催の「第17回夢ワクワクつながり」が開催されました。

オープニングには、吹奏楽部が演奏を披露し、そのあと、生徒会は体育館で、手作り「巨大ピンボール」のコーナーをやりました。呼び込みも熱心にやったので、何回も挑戦するお客さんもあり、大盛況でした。

天候にも恵まれ、幼稚園児から中学生まで地域やPTAの方々のお世話で1000人以上が楽しく「師走」のひとときを過ごしました。

芸能鑑賞

6日（金）芸能鑑賞で今年は、劇団トマト座の「子象物語」～トンキーよ永遠に～を鑑賞しました。

午前中のセッティングで劇場に様変わりした体育館で、迫力のある演技にいきなり引き込まれていく感動の物語でした。演出の方法、舞台装置の使い回しなど演劇を楽しむ視点もさまざまあったし、熱心に演じておられる姿にかっこよさも感じました。

人権講演会

13日（金）5，6時間目

「バリア（障壁）の向こうに広がる世界
～バリアクラッシュをめざして～」
をテーマに人権講演会を行いました。
はじめに、車椅子バスケットボール堺サンの大内秀之さんたち3人との車椅子バスケット体験として先生チームとの対戦や男女バスケットボール部の参加によるエキシビジョンマッチが行われ、盛り上がりました。



次に、手話エンターテインメント発信団oioiの7人の方々によるパフォーマンスや「oioiクイズ」そして「手話体操」などで楽しませてくれながら、たくさんのお話を教えてくれました。

そのあとのお話の中では、障害のある人とのかかわりかたやそれぞれの人の考えをたくさん聞くことができ、感動的な人権講演会になりました。



最後に、全校生徒と車椅子バスケの方とoioiさんとで写真を撮って教室に戻りました。

覚えていますか 手話体操12ステップ ①(背伸び) ②手話 ③明るい/暗い ④パワー ⑤しゃべる・きく ⑥今/過去 ⑦右/左/ダイジョウブ ⑧成長/必要 ⑨今日/ヒマ ⑩風 ⑪アイラブユー ⑫集まる 忘れないうちにやってみましょう。

社会を明るくする運動

作文コンテスト表彰式

17日(火)イコーラムホールで、1学期に書いた「社明作文」の表彰式がありました。今年は市内中学生の7385本

もの作品の中から 最優秀作品6名(うち、枚中から2名)と、優秀作品92名(うち、枚中から5名)が表彰されました。

式典には、トライ君や吉本のお笑い芸人なども登場し、楽しいパフォーマンスもありました。

